

■11月の活動

～国内事業（国内誘致・修学旅行誘致・情報発信）～

国内誘致部

○「熊本県連携教育旅行セールス」の実施

11月28日（火）～30日（木）、熊本県観光連盟と合同で宮城県・福島県へ教育旅行の誘致セールスを実施しました。

両県の旅行会社4社、10拠点を訪問し長崎県の体験プログラムのほか、コロナ禍後における市場状況などのヒアリングを行いました。

宮城県・福島県においても、コロナ禍後は、海外及び沖縄に戻る地区も多いものの、コロナ禍に変更した九州地区への修学旅行を継続する学校も見られました。

本県にお越しいただいている学校にレポートしてもらえよう、更なるセールスを行ってまいります。

○「令和5年度長崎県観光情報説明会・個別相談会」の開催

11月30日（木）～12月2日（土）、長崎市及び新上五島町にて長崎県観光情報説明会・個別相談会を開催し、関東や関西地区のほか中部・九州から旅行会社11社21名の企画造成担当者等が参加しました。

初日は、長崎県美術館にて旅行会社と県内14市町関係者との個別商談を行い、翌日のエクスカーションでは、出島、戸石とらふぐ・ゆうこう真鯛養殖場や長崎スタジアムシティなどを視察後、新上五島町へ移動しました。

新上五島町では、教会コンサートや朝市の視察など、地域ならではの素材を体験していただき、参加者からは、「実際にツアーに参加して新しい発見があった」などのお声を多くいただきました。

当連盟では、今後もこのような機会を提供し、県内旅行商品の企画造成の動きを促せるよう一層努めてまいります。



観光情報説明会・個別相談会の様子



エクスカーション

○「旅サラダEXPO 2023」への出展

11月3日（金・祝）～5日（日）、グランフロント大阪うめきた広場にて、ABC朝日放送テレビ主催の「旅サラダEXPO2023」へ出展しました。

企業・団体や各都道府県、海外政府観光局等による全40ブースが会場に展開され、3日間で合計44,700人（速報値）が来場しました。

旅行番組として知名度の高い「旅サラダ」で中継され、出演者やリポーターがイベントに参加したこともあり、期間中は終始、人が混みあう状況でした。



イベント会場



番組出演者によるステージ

当連盟のブース出展では、彦岐地区と島原地区、当連盟の3者による物販と観光PRを行いました。

物販については準備した商品は3日間で完売しました。

また、パンフレット配布も具体的に本県へ旅行計画がある方や興味のある方からのお問い合わせや相談が多く、実効性のある配布ができました。



当連盟出展ブース

ステージPRには当会員の(株)Clanの協力で、変面ショーを実施し、ステージ前だけではなく横に設置されたビジョンカーからも、会場外の大阪駅通路や階段から観覧され、大いに盛り上がり本県をPRすることができました。

○「BRUTUS 998号(12月1日発売)」取材協力支援

本や映画等のカルチャーやトラベル、グルメ、ファッション等で有名な雑誌「BRUTUS」に特集される雲仙市を紹介するにあたり、雲仙観光局と合同で取材協力の支援を行いました。今号が温泉特集となり、雲仙・小浜の温泉をきっかけとした街並みや人、グルメ・温泉等の魅力が紹介されています。



撮影・取材の様子

海外誘致部

○中国上海の旅行社が来県視察

10月30日（月）～11月1日（水）、佐賀県観光連盟と連携した招聘事業で中国上海の旅行社8社8名が来県視察されました。

中国東方航空の長崎～上海路線が3年8か月ぶりに復便した事で長崎への訪問がますます便利になり、上海をはじめとする中国からの観光客が増えることを念頭に、復便の初便に合わせた招聘事業を実施しました。

一行は、おおむら夢ファームシュシュ、仁田峠、雲仙地獄、イルカウォッチング、小浜足湯、千々石展望台、長崎の夜景、長崎駅（かもめ市場）等の観光施設を視察したほか、パサージュ琴海、出島メッセ等のインセンティブツアーやMICEに向けた施設も視察し、一般向けの九州旅行商品を含め幅広い商品造成に向け積極的に検討されています。

当連盟としては、今後とも市場動向に応じ、長崎県の知名度アップを図りながら、インセンティブツアーを含めた旅行商品造成への働きかけに務めてまいります。



長崎路線で長崎空港到着



イルカウォッチング

OB2B 専門旅行見本市「World Travel Market」

11月6日（月）～8日（水）、英国ロンドンで開催された欧州最大の B2B 専門旅行見本市「World Travel Market」（以下、WTM）で、現地旅行社である「阪急 UK ブース」に佐賀県・福岡県・大分県とともに協働出展しました。

パンフレットを設置し本県の PR を行うとともに、阪急 UK ブースに来場された旅行社に対し商談を行った後は、商品や九州エリアの紹介を行いました。

また、現地旅行社向けのディナーセミナーを併せて実施し、開発担当者との関係構築や商品造成促進を図りました。

なお、WTM においては日本側 4 県と韓国側 3 市道で成る「日韓海峡沿岸観光交流会議」ブースにおいても PR を行い、現地旅行社等との接触を図りました。

引き続き、現地旅行社へのフォローを継続的に行い、さらなる送客や商品造成につながるよう努めてまいります。



阪急 UK ブースの様子



日韓海峡沿岸観光交流会議ブースの様子



阪急 UK ディナーセミナーの様子



○東京と九州地域連携事業 英国向けメディア招聘

11月21日（火）～23日（木）、東京との連携事業におけるメディア招聘を行いました。今回は英国をターゲットとし、同じく同市場を選定していた佐賀県、宮崎県と共に、現地および日本在住ライター2名に東京からの周遊コースを紹介しました。

観光ルートのテーマは「自然と文化の調和を体感する旅」本県では、雲仙観光局協力のもと、アドベンチャーツーリズムのコースを軸に、雲仙地獄めぐり、雲

仙岳のトレッキング、雲仙～国崎半島サイクリングを紹介しました。実際に現地で暮らすガイドが話された、島原半島の成り立ち、日々変化する自然、目の前に広がる海や畑の景色、平成新山などの雄大な自然を間近に感じ、初めての島原半島に感動している様子でした。

今後も、九州および広域での連携を行いながら、欧米豪市場向けの露出を拡大してまいります。

この事業における記事は、東京都の連携事業で実施する WEB サイトで2月末に公開される予定です。(<https://www.kyushuandtokyo.org/>)



雲仙地獄の様子



トレッキングの様子



トレッキングの様子



サイクリングの様子

○中国湖南省の教育関係者が来県視察

11月22日(水)～24日(金)、佐賀県観光連盟と連携した招聘事業で中国湖南省教育関係者等8社8名を招聘しました。

新型コロナ収束後、中国からの訪日教育旅行も回復する兆しがあるなか、実績があった湖南省からの市場回復及び中国東方航空の長崎～上海路線の乗継利用促進を図るため当事業を実施しました。

一行は、雲仙地獄、イルカウォッチング、小浜足湯、おおむら夢ファームシュシュ、平和公園、原爆資料館等の観光施設を視察したほか、雲仙市立大塚小学校で日本の教育現場を視察され、今後の訪日教育旅行での学校交流等を安心して実施できることを実感したようでした。

当連盟としては、今後とも市場動向に応じ、本県の特徴を活かせる訪日教育旅行の誘致に務めてまいります。



小浜足湯



雲仙市立大塚小学校

○釜山広域市観光協会創立 60 周年及び第 50 回観光の日記念行事

11月28日（火）、釜山広域市観光協会創立60周年及び第50回観光の日記念行事が釜山広域市で行われました。姉妹協会である当連盟も招待され、嶋崎真英会長、坂口克彦理事ほか出席しました。

総勢約250名が出席する中、釜山広域市観光協会イ・テソプ会長の主催者挨拶、釜山広域市副市長及び市議会議員の来賓挨拶に続き、海外姉妹協会を代表して、嶋崎会長が祝辞を述べました。

行事の中では、観光協会の60年史を写真映像で振り返るとともに、観光関係者の有功者表彰、奨学金授与などが行われました。釜山と長崎の相互送客に向け引き続き釜山広域市観光協会との良い関係性を継続してまいります。



会場：ロッテホテル釜山



嶋崎会長による来賓挨拶

総務企画部

○「大相撲九州場所観光物産展」への出展

11月12日（日）～26日（日）の15日間、「大相撲九州場所観光物産展」へ出展しました。

今回、日本相撲協会が全国でも初めての取組みとして企画し、九州場所が開催される福岡国際センター前広場を活用し、九州自治体5団体（長崎県、平戸市、松浦市、熊本県、福岡市）が出展し各地の観光PRや物産販売を行いました。

長崎県のブース運営には、県内7市町・観光協会等（佐世保観光コンベンション協会、対馬市、西海市観光協会、波佐見町観光協会、南島原市、五島市、新上五島町観光物産協会）の皆様と交代で出展していただき、常設出展されていた平戸市、松浦市の皆様と一緒に長崎県をPRすることができました。

大相撲観戦客は各日大入りの(6,000人超)賑わいで、さらに観戦客に加えて、九州場所の雰囲気味わいにくる

国内外の観光客など、想定よりも多くのお客様が来場されました。来場者や出展関係者だけでなく、主催した日本相撲協会の皆様にも大変お喜びいただき、さっそく来年度開催の意向もお聞きしております。

来年度開催の折には、改めて県内の皆様と連携して本県のPRを行えるよう努めるとともに、今後も新たなPRの機会を模索し、効果的な情報発信を実施してまいります。



出展の様子

○五島市観光協会、五島市との意見交換会の開催

11月14日(火)、五島市及び五島市観光協会と観光振興にかかる意見交換会を五島市役所で実施しました。

当日は、関係者18名が参加し、地元五島市の観光実態についてそれぞれの団体より概況説明を受けたほか、人材(宿泊事業者、ガイド等)不足等の課題や映像作品(舞い上がれ、ばらかもん等)による波及効果、世界文化遺産の動向等について意見交換会を行い、地元と県及び連盟の事業における連携について協議しました。

今後も、地域との意見交換を積極的に実施し、当連盟の事業運営に活かしてまいります。



意見交換会の様子



懇親会の様子

【今後の行事予定】

12月13日（水） 釜山広域市観光協会主催ファミツアー /海外誘致部
～15日（金）

1月16日（火） 長崎県観光関係機関「2024年新春賀詞交歓会」 /総務企画部

時間：12：00～13：30（受付開始11：30）

場所：ホテルニュー長崎3階 鳳凰閣

会費：お1人様 6,000円

※12月22日（金）までに、回答と事前振込をお願いします。

※1月11日（木）以降はキャンセルができませんので、全額
会費をご負担いただきます。

必ず1月10日（水）までにご連絡をお願いします。

【お問合せ】 一般社団法人 長崎県観光連盟

TEL：095-826-9407 E-mail：nagasaki@ngs-kenkanren.com

会員専用ページ：<https://www.nagasaki-tabinet.com/houjin/report/membership>

▼ 公式インスタグラム更新中！フォローをお願いします ▼

（日本語版）

@ngs_kanko_official



*多言語版もあります。ながさき旅ネットから言語を選択して御覧ください。